

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	02	01	07	124300	公共交通確保対策事業費	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-2	生活基盤の充実			
	施策	2	公共交通の確保			
目的	コミュニティバスの運行や民間路線バスへの補助を行い公共交通サービスを確保するため					
対象	公共交通を必要とする市民					
意図	利用しやすい公共交通サービスを提供する					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
<input type="checkbox"/> コミュニティバス運行業務等委託 市営バスの運行委託 オンデマンド交通システム運用管理業務委託 <input type="checkbox"/> コミュニティバス等運行事業補助 市街地循環バスふくろう号、大迫公共施設連絡バス、大迫・花巻地域間連絡バス、県立中部病院連絡バス、予約乗合タクシー（石鳥谷・東和地域、湯口地区）の運行補助金の交付 <input type="checkbox"/> 広域生活路線バス運行費補助 民間路線バス事業者が運行する路線バスに対し補助金の交付 <input type="checkbox"/> 啓発用時刻表等作成 バス時刻表の作成など						
市民参画の有無 [ 対象外 ]						
市民協働の形態		共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定		
		後援・協賛	補助・助成	委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	コミュニティバス利用者数	人	計画	85,000	85,000	
			実績	76,453	76,800	
②	予約応答型乗合交通利用登録者数	人	計画	1,900	1,700	
			実績	1,927	1,814	
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	市内の公共交通機関が利用できる市民の割合[まちづくり市民アンケート結果]	%	目標	77.7	77.7	
			実績	73.0	73.7	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		<input type="radio"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)	
路線バス利用者が減少傾向にある中で、より効率的で利便性の高い予約応答型乗合交通の運行により、公共交通を必要とする市民等の移動手段を確保することができた。今後は、平成29年6月に計画決定を見込んでいる「花巻市地域公共交通網形成計画」に基づいた事業を展開していくことで、更なる成果の向上に努めていく必要がある。	
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない 公共交通サービスは、交通弱者の移動手段の確保のみならず、市民の日常生活における利便性の向上や市街地の活性化に資するものであり、公共関与は妥当である。
有効性	成果の向上余地 <input type="radio"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない 公共交通を必要とする市民が利用しやすい運行経路やダイヤ設定となるよう、利用者ニーズの把握に努め地域との協議を行うことで、成果の向上が期待できる。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない 民間路線バスの廃止等に伴い、利用者の予約に応じて運行する予約応答型乗合交通の導入を進め、効率的な公共交通サービスの提供を推進している。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である コミュニティバスの運行にあたっては、利用者ニーズの把握に努めたくて運行便数を決定しているため、受益機会は適正である。また、運賃については、定時定路線型は利用距離、区域型は利用区域に応じて設定していることから公平性は適正である。
総合評価 …上記評価結果の総括	
市街地循環バスふくろう号や予約応答型乗合交通をはじめとしたコミュニティバスの運行により、効果的かつ効率的な公共交通サービスの提供に努めたことで、公共交通を必要とする市民等の移動手段を確保することができた。特に、石鳥谷地域については、平成29年2月から、当日予約に対応した新たな予約応答型乗合交通「予約乗合バス」を導入し、利便性の向上を図ることができた。今後は、利用登録者及び利用者の増に向けた対策に取り組んでいく必要がある。また、東和地域においては、平成29年10月から、石鳥谷地域同様、当日予約に対応した新たな予約応答型乗合交通「予約乗合バス」の導入を予定している。また、併せて市営バスの廃止とスクールバスへの一般混乗制度の導入を予定しており、関係機関との調整のほか市民への十分な周知を行う必要がある。現在、上記の施策も盛り込んだ花巻市地域公共交通網形成計画（平成29年6月計画決定予定）を策定中であり、計画決定後は、大迫地域の公共交通の方向性の検討、ふくろう号の見直しなど、当該計画に基づいた公共交通施策を展開していくこととしている。	

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	02	01	07	124300	公共交通確保対策事業費

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		92,608	96,075		3,467
財源内訳	国・県	5,857	2,498		△ 3,359
	地方債	21,600	23,900		2,300
	その他	1,345	2,371		1,026
	一般財源	63,806	67,306		3,500

事業期間	○ 単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---------	------	-----------------

部経営方針における目標  
効率的で利便性の高い公共交通の確保

事業開始の背景・経緯  
バス利用者数の減少による民間路線バスの撤退、市街地の活性化や合併による直通バスの確保などの課題に対し、公共交通を必要とする市民等にとって、利用しやすい公共交通サービスを提供

事業概要

- コミュニティバス運行業務等委託  
市営バスの運行委託  
オンデマンド交通システム運用管理業務委託
- コミュニティバス等運行事業補助  
市街地循環バスふくろう号、大迫公共施設連絡バス、大迫・花巻地域間連絡バス、県立中部病院連絡バス、予約乗合タクシー（石鳥谷・東和地域、湯口地区）の運行補助金の交付
- 広域生活路線バス運行費補助  
民間路線バス事業者が運行する路線バスに対し補助金の交付
- 啓発用時刻表等作成  
バス時刻表の作成など

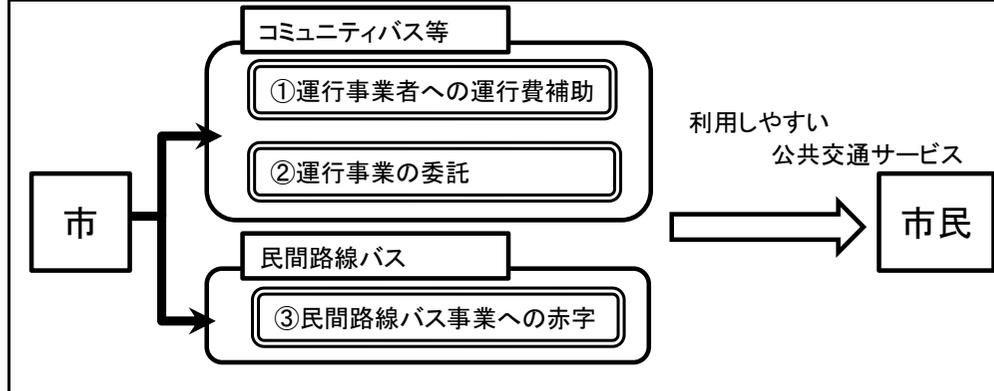
事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

- ・平成29年2月1日から石鳥谷地域に当日予約に対応した新たな予約応答型乗合交通「予約乗合バス」を導入した。利用登録者及び利用者への増に向けた対策が課題となっている。
- ・東和地域においては、平成29年10月から、石鳥谷地域同様、当日予約に対応した新たな予約応答型乗合交通「予約乗合バス」の導入を予定している。また、併せて市営バスの廃止とスクールバスへの一般混乗制度の導入を予定しており、関係機関との調整のほか市民への十分な周知を行う必要がある。
- ・ふくろう号の見直し（運行ルートや運行便数等）について、引き続き検討が必要である。

担当部署 部名 建設部 課名 都市政策課 担当係長 粒針 満 内線 566

(単位：千円)

【事業手法の詳細】…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】



①コミュニティバス運行業務等委託 39,522千円  
市が決定した運行内容により運行事業者に対し運行業務等を委託 単位：千円

市営バス（5路線）	36,696	平日1往復・土日祝日2往復 ※一部変則あり
市営バス公金収納業務	918	市営バス運賃の収納業務
ワンデマント交通システム運用管理業務	1,897	
火災警報装置点検業務	11	市営バス事務所および車庫

②コミュニティバス等運行事業補助 54,322千円  
市が決定した運行内容により運行事業者が運行し、補助対象経費から運賃収入を差し引いた額（赤字）を補助金として

市街地循環バスふくろう号	4,891	1日10便（右回り5便・左回り5便）
大迫・花巻地域間連絡バス	14,898	平日4往復・土日祝日2往復
県立中部病院連絡バス	1,221	平日4往復
大迫公共施設連絡バス	254	平日1便
石鳥谷デマント（区域運行）	5,963	H29.1月まで：2エリア 週2日 1日4便 H29.2月から：2エリア 週3日 フリー運行
東和デマント（区域運行）	7,723	現行：2エリア 週3日 1日3便
湯口デマント（定時定路線）	407	平日3日 1日3便
広域生活路線等補助	18,965	県補助路線2路線・市単補助路線5路線

③その他 2,231千円 単位：千円

報酬	104	花巻市地域公共交通会議委員報酬
旅費	32	交通まちづくり、その他出張
需用費	1,900	時刻表等印刷製本、市営バス事務所光熱水費等
通信運搬費	4	切手代（交通会議書面協議用）
土地借上料	191	市営バス回転所等土地借上料（4ヶ所）

平成 28 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-T	事業名
一般	02	01	07	124300	公共交通確保対策事業費

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

■民間路線バス

H29.3.31現在

No.	種別	路線名	運行形態	料金形態	起終点	起終点	所要	市補助	その他補助	備	考
1	幹線	石鳥谷線	定時定路線	距離制	志和口	北上駅前	65		国・県各1/2		
2	幹線	土沢線	定時定路線	距離制	トヨカド	雲南桜前	40		国・県各1/2	H26.4.1路線縮小(晴山～雲南桜前・土沢中町～東和病院)	
3	幹線	成田線	定時定路線	距離制	花巻北高	北上駅前	52	◎	県・市各1/2	北上市距離按分	花巻市分8.6km
4	幹線	大迫石鳥谷線	定時定路線	距離制	大迫BT	石鳥谷駅前	27	◎	県・市各1/2		
5	幹線	大迫紫波中央駅線	定時定路線	距離制	大迫BT	紫波中央駅	36	○		紫波町距離按分	花巻市分9.95km
6	支線	教育センター線	定時定路線	距離制	花巻駅前	教育センター	32	○		H26.4.1路線縮小(教育センター～新湯本温泉)	
7	支線	栃内線	定時定路線	距離制	花巻駅前	尻平川	34	○			
8	支線	高木団地線	定時定路線	距離制	トヨカド	高木団地	15			H26.4.1路線再編(母衣輪線・更木線一部路線廃止)	
9	支線	天下田団地線	定時定路線	距離制	天下田団地	花巻市役所前	14	○			
10	支線	長崎線	定時定路線	距離制	大迫BT	長崎	13			※補助対象系統の廃止により、補助路線から除外(H28～)	
11	支線	太田線	定時定路線	距離制	花巻駅前	清風支援学校	17	○		H28.4.1～11.30高村記念館まで延伸・増便(試験運行継続)	
12	支線	花巻北高線	定時定路線	距離制	花巻駅前	花巻北高前	10				
13	支線	堅沢線	定時定路線	距離制	大迫BT	堅沢	28				
14	支線	旭の又線	定時定路線	距離制	大迫BT	合石	26				
15	支線	黒森線	定時定路線	距離制	大迫BT	黒森	29				
16	支線	早池峰線	定時定路線	距離制	大迫BT	岳	37				
17	自主	湯口線	定時定路線	距離制	トヨカド	新鉛温泉	37				
18	自主	花巻温泉線	定時定路線	距離制	賢治詩碑前	台温泉	38				

■自主運行バス

No.	種別	路線名	運行形態	料金形態	起終点	起終点	所要	区分	備	考
1	幹線	大迫・花巻地域間連絡バス	定時定路線	距離制	大迫BT	花巻駅前	45	補助	平日4往復、土日祝2往復	
2	-	県立中部病院連絡バス	定時定路線	距離制	花巻駅前	県立中部病院	24		平日4往復 ※上記大迫・花巻連絡バスの延伸	
3	支線	市営バス田瀬線	定時定路線	距離制	東和病院前	向田瀬	59		平日 1往復 土日祝 2往復	
4	支線	市営バス中内線	定時定路線	距離制	歴史資料館前	太田目	42		平日 2往復(火・水・金1往復) 土日祝 1往復	
5	支線	市営バス小山田線	定時定路線	距離制	旧土沢小学校前	南川目	29	委託	平日 2往復(火・水・金1往復) 土日祝 1往復	
6	支線	市営バス山の神線	定時定路線	距離制	旧土沢小学校前	山の神	34		平日 1往復 土日祝 2往復	
7	支線	市営バス浮田線	定時定路線	距離制	旧土沢小学校前	三坊木	33		平日 1往復 土日祝 2往復	
8	循環	市街地循環バスふくろう号	定時定路線	均一制	トヨカド	トヨカド	48	補助	1日10便(右回り5便・左回り5便) 1回乗車100円	
9	循環	公共施設連絡バス	定時定路線	無料	大迫BT	大迫BT	15		平日 1便	
10	デマンド	石鳥谷地域予約乗合タクシー	区域運行	均一制	石鳥谷地域	河東地区	-		H29.1月まで：週2日 1日4便 300円	
					石鳥谷地域	河西地区	-		H29.2月から：週3日 フリー運行 300円(※H29.4月以降＝400円)	
11	デマンド	東和地域予約乗合タクシー	区域運行	均一制	東和地域	北部地区	-		週3日 1日3便 400円 ※同一振興センター管内300円	
					東和地域	南部地区	-			
12	デマンド	湯口地区予約乗合タクシー	定時定路線	距離制	野田十文字	上円藤	10		週3日 1日3便 ※県交通鋼倉線廃止に伴いH26.4.1から試験運行	